

ランチセミナー

●第1日目(10月28日) 12:00~13:00

・第II会場(アボットジャパン株式会社)
『高感度トロポニン測定を取り巻く最新の話』

講師 青木 和雄
(アボットジャパン株式会社)

・第III会場(ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社)
『臨床化学検査のグローバルハーモナイゼーション』

講師 前川 真人
(浜松医科大学医学部臨床検査医学)

・第IV会場(株式会社日立ハイテクノロジーズ)
『日立自動分析装置3500のご紹介』

講師 飯島 昌彦
(株式会社日立ハイテクノロジーズ)

・第V会場(栄研化学株式会社)
『尿沈渣クイズ!!あなたは、この検査値から
どのような病態を推測しますか?』

講師 脇田 満
(順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床検査部)

●第2日目(10月29日) 12:00~13:00

・第I会場B(積水メディカル株式会社)
『若手検査技師のための
凝固検査の知っておきたい基礎知識』

講師 須長 宏行
(積水メディカル株式会社東日本営業所)
軍司 雅代
(埼玉県済生会川口総合病院)

・第II会場(和光純薬工業株式会社)
『循環器診療における迅速RAAS測定の重要性』

講師 瀬在 明
(和光純薬工業株式会社)

・第III会場(シスメックス株式会社)
『人工関節置換術におけるフィブリンモノマー
複合体による術後血栓管理と最近の話題』

講師 児玉 隆夫
(JCHO埼玉メディカルセンター 整形外科)

・第IV会場(富士レボ株式会社)
『B型肝炎ウイルス再活性化への対策』

講師 新妻 幸子
(富士レボ株式会社)

・第V会場(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)
『人材評価と人材育成』

講師 安藤 恭与
(社会医療法人石心会 埼玉石心会病院 検体検査室)

学会ホームページ



ホームページ

[http://www.sairingi.com/
academy/kankoushinsyutoken54/](http://www.sairingi.com/academy/kankoushinsyutoken54/)



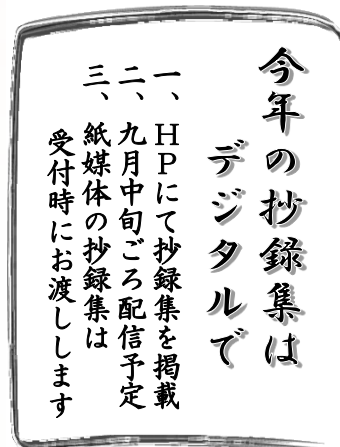
Facebook

[https://www.facebook.com/
kankoushinsyutoken54igaku/](https://www.facebook.com/kankoushinsyutoken54igaku/)

学会ネットCM公開中



twitter @54kan_shuto



会場アクセス



ラフレさいたま

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心3-2 TEL:048-601-1111 HP: <http://www.rafre.co.jp>

事務局

平成29年度日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会事務局(公益社団法人埼玉県臨床検査技師会内)
〒330-0072 さいたま市浦和区領家 7-14-7 TEL:048-824-4077 FAX: 048-824-4095

学会インフォメーション第2号

平成29年度

関甲信支部

日程

10月28日(土)
29日(日)

会場

ラフレさいたま

学会長

株式会社アムル
上尾中央臨床検査研究所
津田 聡一郎

実行委員長

防衛医科大学校病院
濱本 隆明

時代の
変化を
捉え
新たな
可能性を
切り拓く

臨機応変

首都圏支部

医学検査学会第54回

主催

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

担当

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

メインテーマ

学会長あいさつ

昨年よりこの支部学会は関甲信支部と首都圏支部の合同による開催となりました。会員、賛助会員の皆様の便宜を図り、スマートな支部学会としたいと思っております。会期は昨年同様、10月の最終の土日で28、29日です。

会場はラフレさいたま(さいたま市)です。埼玉県にはあまり特徴的な、全国的に有名なと言われるような観光地、名産品、お土産といった類のものがないと言われていいます。それを払拭するような特徴的な学会に仕上げよう鋭意奮闘中であります。

学会のメインテーマは「臨機応変」。「機に臨み、変に応じて(適宜の処置をする)」と辞典には出ていますが、この学会では「臨(床検査技師)が、変(化)に応じなければならない機が来ている」と読ませます。そしてサブテーマは、～時代の変化を捉え、新たな可能性を切り拓く～としました。

まさに、この時代の「時代の変化点」を感じてもらいたい、という想いを込めております。

今回のラフレさいたまは、基本的に3、4、5階のフロアに集約したコンパクトな会場となります。若いスタッフを巻き込んで、アイデアと情熱で、「変化に富んだ学会」を産み出せるか、どうか。

どうぞ、御期待ください。

学会長 津田 聡一郎
(株式会社 アムル 上尾中央臨床検査研究所)



市民公開講演

●第1日目(10月28日) 16:00～17:30

第Ⅰ会場

講演1(16:00～16:45)

『笑い与健康』

講師 和合 治久 先生
(埼玉医科大学短期大学 名誉教授)



講演2(16:45～17:30)

『笑いのパワー』

講師 林家 たい平 師匠
(一般社団法人落語協会 理事)



学会長企画

●第1日目(10月28日) 13:30～15:00

第Ⅰ会場

企画テーマ

『時代の変化を捉え、もう一度確認しよう。
臨床検査技師の未来』

講演1
『臨床検査の分野を含めた
今後の医療経済について』

講師 立石 隆
(株式会社 HP シンフォニー 代表取締役社長)

講演2

『検査技師の法的地位

～具体的事例を踏まえて～』

講師 墨岡 亮
(弁護士:仁邦法律事務所)

日臨技企画

●第1日目(10月28日) 12:00～13:00

第Ⅰ会場 日臨技ランチョンセミナー

『医療法・臨検法の

一部改正に伴う今後の方向性

～多様なニーズに対応できる臨床検査技師のあり方～』
宮島 喜文
(参議院議員)

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 代表理事会長)

●第1日目(10月28日) 15:10～16:40

第Ⅴ会場 学生フォーラム

『今、現場が求めるもの！

臨床検査技師の可能性について切り拓く!!』

司会 濱本 隆明

(防衛医科大学校病院)

伊藤 恵子

(東武医学技術専門学校)

●第2日目(10月29日) 13:20～14:10

第Ⅴ会場 病棟業務ミニシンポジウム

座長 並木 薫

(東京医学技術専門学校)

『NICUでの病棟検査業務-当検査部の試み-』

講師 三志奈 賢司

(埼玉医科大学病院 中央検査部)

『臨床検査技師の病棟常駐配置への

取り組み-当院の病棟業務と今後の課題について-』

講師 岩島 誠

(亀田総合病院 臨床検査部)

『当院における病棟業務支援と

救急センター担当技師の活動』

講師 鈴木 基郎

(社会福祉法人 太陽会 安房地域医療センター)

研究班企画

●第1日目(10月28日) 15:10～16:40

・第Ⅱ会場(一般検査研究班セミナー)

『尿沈渣検査の新たな

可能性を切り拓く重要な成分

-尿沈渣2010未収載成分の解説-』

講師 宿谷 賢一

・第Ⅲ会場

(臨床化学・血清・血液検査研究班セミナー)

『病棟業務に求められる

臨床検査技師の心構え-検体検査編-』

講師 大出 淳、巖崎 達也、庄司 和春

波多野 佳彦、須永 宏行

・第Ⅳ会場(輸血検査研究班セミナー)

『在宅医療における臨床検査

-もう一つの医療現場で我々は何ができるのか-』

講師 川越 正平、松尾 英男

●第2日目(10月29日) 10:30～12:00

・第Ⅱ会場(微生物検査研究班セミナー)

『グローバル化時代に求められる

微生物検査 -呼吸器感染症を通して-』

講師 生方 公子

・第Ⅲ会場(生理検査研究班セミナー)

『こんなときどうする

生理検査の緊急対応』

講師 野本 隆行、早川 勇樹、小野口 晃

・第Ⅳ会場(病理・細胞検査研究班セミナー)

『染色の精度管理

-HE染色・Papanicolaou染色-』

講師 坂口 忍、松尾 真吾

・第Ⅴ会場(公衆衛生検査研究班セミナー)

『ISO15189について』

講師 霧島 正浩、柳 和晃、菊池 裕子

学会特別企画

●第2日目(10月29日) 9:50～11:50

第Ⅰ会場B(穿刺液・体腔液検査セミナー)

『体腔液検査の標準化にむけて

-一般検査における検査項目-』

講師 保科 ひづる

(諏訪中央病院)

『穿刺液検査の自動化について』

講師 鈴木 崇峰

(愛知医科大学病院 中央検査部)

technologistagram



若手企画(その1)

●第Ⅳ会場

(第1日目16:40～17:30)

『アンケートで明かされる

検査技師の生態 集計結果報告会』

アンケートへのご協力ありがとうございました。

検査技師の意識・価値観を全国のアンケート調査と比較。検査技師の生態に迫ります。結果は報告会の他に学会期間中、ポスターにて掲示を行います。

#報告者: 南雲 涼太

#結果掲示場所: 5階休憩場所



若手企画(その2)

●第Ⅰ会場 A

(第2日目13:30～15:30)

『若手技師におけるLive@症例検討会』

リアルタイムストリーミング動画配信、SNSでの質問・意見の反映、出題者・回答者に若手技師を起用、学会終了後も動画閲覧で教育等に利用可能等、新たな試みを詰め込んだ今までの症例検討会とは全く違う企画です。未来をつなぐ若手技師の活躍をご期待ください。

#出題者: 波多野 佳彦、小俣 諭子

野口 咲

#総合司会: 猪浦 一人、北川 裕太郎



賢く活用！

参加事前登録

①学会事前参加登録

②情報交換会事前参加登録

③事前登録費入金(クレジット・振込)

④ランチョンセミナーチケット優先入手

が可能です！詳しくは学会HPまで！！

おしらせ:「JAMT」7月号中でお伝えしていたスタンプラリー企画は中止となりましたのでご了承ください。